

令和2年12月2日

## 中学生地域活動「ふくしまにぎわいらボ」 総務省異能 vation ネットワーク拠点採択決定の報告と メンバー募集について

この度、福島大学「地方創生イノベーションスクール 2030」福島市中学生チームの地域活動「ふくしまにぎわいらボ」が、総務省の「異能 vation ネットワーク拠点」に採択（11月25日公式発表）されました。

これを機に、居住地や学年を問わず、まちづくりやコンピュータなどに興味のある児童生徒さんを対象に、メンバーを募集いたします。

本学は、2011年の東日本大震災直後から、大学生や中高生たちと地域復興のプロジェクトを立ち上げ、支援をしてきました。2012～14年の「OECD 東北スクール」プロジェクトは全国に広がり、2015年から「地方創生イノベーションスクール 2030」として、各地で取り組まれています。

「ふくしまにぎわいらボ」は、福島市の将来を「なんとかしたい」という仲間を募り、中学生メンバーが主体となって組織しました。

まちづくりに取り組んだり、ICTのスキルを身につけたりすることで、社会の問題解決力、行動力、コミュニケーション力、情報発信力、巻き込み力、ダイバーシティなど、これから必要とされる能力や考え方を伸ばします。

この度、総務省の「異能 vation ネットワーク拠点」の採択（全国 55 拠点の一つ）により、他地域とネットワークを結び、V R、A I、ドローンなどの新しい技術を活用し、楽しみながら自分たちの住む地域社会の発展をめざす人材を育成します。

### 【活動予定】

- ・小中学生主催のプログラミング学習会（これまでに3回実施）  
Scratch や Swift、ドローン、動画編集、V R、A Iなどを扱い、未来技術を身に付けます。
- ・地域課題を最新技術で解決  
地域の「課題」や「未来像」、防災やコロナ対策などについて考え、市への提案も行います。

・プラットフォームの構築

ユニークな発想を持つ団体や個人をネットワーク上で繋ぎ、気軽に参加できるプラットフォームサイトを開発します。

異能 vation サイトへのリンク

<https://www.inno.go.jp>

デジタル改革アイデアボックスへの投稿へのリンク

<https://ideabox.cio.go.jp/ja/idea/00502/>

(お問い合わせ先)

地方創生イノベーションスクール 2030

福島チーム事務局長 七島 貴幸

電話：024-503-3803